



牛込一中だより

新宿区立牛込第一中学校 第八号

R6.1.9

教育目標

- 一 自ら考え、進んで実行する人〔自立〕
- 二 思いやりのある情操豊かな人〔共生〕
- 三 心身ともに健康で、明朗な人〔健康〕



一年の計は元旦にあり！

正月になるとよく聞く言葉です。皆さんもご存じの通り「何事もまず初めに計画を立てることが大事である。」という意味です。

中学校時代は、感受性が大きく伸びる時期と言われています。その時、「何のために自分がんばって勉強しているのか。」と思いつつ悩む時があると思います。人は『何のため』との理由がなくなると力を発揮しにくいものです。

かつてある哲学者が「なぜ勉強をするのか。それは学校へ行けなかった人のため、人々の幸福のために勉強し、力をつけるのである。」との言葉を残しました。

学ぶこと自体が楽しく、自分のためであることは、もちろんのことです。そこに「周囲の人のためにもがんばる。」との思いを付け加えると更に力を発揮できます。そして目的が明確になると、目標も明確になり、取り組みやすくなります。牛一中の生徒さんは、自分らしい目標を立てて新年を迎えてください。

一学年 健康セミナー

十二月五日、一学年生徒を対象に、「効率よく生きる」をテーマに健康セミナーを行いました。日本体育大学教授・野井真吾教授をお招きし対話形式の講演会をしていただきました。野井先生からテンポよい質問が飛び、生徒も集中力を切らさずに話を聞くことができました。内容は、①自分の生活の現状を知る、②健康生活のメリットとは、③効率的に生きるにはといった順序で授業は進みました。

生徒たちを取りまく寝不足のことやネット依存の弊害、そして快適な生活を送るためにはセロトニンをだせる環境がベストであることを学びました。



体育健康教育推進校発表



本校は、令和四年・五年度の二年間、東京都を代表して生徒の体力と生活習慣の向上を目標に、様々な取組を行ってきました。そして、十二月二十一日が最後の走りの教室となりました。ここまでの活動を通して、運動や生活習慣への興味関心をもつ生徒も複数見られました。運動量を増やしたり、生活習慣を改善したりすることは、よりよい人生を送っていくために、大切であると国も主張しています。生徒の皆さんが、今以上によりよい環境で生活することを、教職員一同、心から願っています。

二年 鎌倉校外学習

十二月十四日(木)生徒たちが東京駅に集合しました。この日に向けて、生徒たちは、班で話し合い、見学ルートや現地の情報、交通手段を調べてきました。鎌倉に到着した生徒は、事前に決めたルートを班で回っていきます。鎌倉は関東の学生でにぎわっていました。行き先が混んでいたりと、予想よりも距離が遠かったりして、行程を調整する班もありました。それによって、食事を身近な場所へ変更する班もありました。午前から動きっぱなしで疲れの表情が見られる班もありました。生徒の皆さんにとって、予想外の出来事の連続だったと思いますが、全てがよい経験になります。予期せぬ出来事を臨機応変に行動できたことが何よりも立派です。この経験を、ぜひ日々の活動に活かしていただください。



有志 落ち葉掃きボランティア



十二月十八日(月)放課後の校庭に生徒たちが集まってきました。その数なんと五十四名。生徒会を中心に、有志生徒が集まって落ち葉掃き清掃を行いました。生徒たちは、ほうきやごみ袋、手袋、火ばさみなどを使って、校庭や学校の外回りを掃除していきます。その様子を見ていた近隣の方から「ありがとうね」と声をかけられる場面も。それを聞いた生徒たちは俄然やる気になって清掃をがんばります。人のために尽くし、喜ばれる体験を、生徒たちが様々な場で経験できるように、今後も教育活動を充実させていきます。

今後の予定

【一月】

始業式(全学年) 九日
給食始め(全学年) 十日
英語検定(有志) 十二日
専門委員会(代表) 十五日
生徒評議会(代表) 十六日
女神湖スキー教室説明会 (二学年保護者) 十九日

生徒会朝礼(全学年) 二十二日

校内ハローワーク(一学年) 二十六日

都立推薦入試(三学年) 二十六・二十七日

全校朝礼(全学年) 二十九日

【二月】

横浜校外学習(一学年) 一日

都立推薦入試発表(三学年) 二日

女神湖スキー移動教室(二学年) 四〜六日



牛込第一中学校
ホームページ

